

(様式4)

令和7年5月13日

令和7年度 第1回 大阪市立長吉南小学校 学校協議会 実施報告書

校 名 大阪市立長吉南小学校

校長名 吉村 幸子

日 時		令和7年5月8日（木） 18時30分～19時45分（1時間45分）	
場 所		大阪市立長吉南小学校 小ホール	
出席者	委員など	東川孝央（会長） 藤井伸祥（委員） 田中浩（委員） 井上秀忠（委員） 上田栄利子（委員） 久保 昌代（委員） 林田加奈子（委員） 濱田恵里子（委員）	
	校 園	吉村幸子（校長） 佐藤佳宏（教頭） 河野悦子（教務主任）	
	区役所		
議題		(1) 令和7年度「運営に関する計画」について	
協議要旨	協議の結果		意見の概要
	(1)	<p>○令和7年度「運営に関する計画」について、以下の通り説明。</p> <p>①本校の現状と課題</p> <p>②全市共通目標と学校目標</p> <p>③本校の取組内容と指標。</p> <p>以下3項目について詳細を説明</p> <ul style="list-style-type: none">・安全・安心な教育の推進・未来を切り拓く学力・体力の向上・学びを支える教育環境の充実	<p>○体験的な学習は、具体的にどのようなものを行っているのか。</p> <p>→校長経営戦略支援予算を活用して行う。体験を通して、自分の興味・関心に気づき、仕事やキャリアに関する幅広い思考や考えができるようにと考えている。また、自分のよいところの発見にもつながればと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none">・体験学習の具体例を紹介 <p>○異学年での交流として、具体的にどんな活動を予定しているのか。</p> <p>→全校遠足や1年生と6年生との交流などがある。給食やプールなど1年生が初めて経験することを6年生がペアで教えることで、交流が深まった。また、6年生がよい模範となることで、最高学年としての自覚も促す活動となっている。学年を超えた交流活動を深めることで、休み時間に異学年で遊ぶ姿も多く見られるようになっている。また、他学年でも運動会の練習や作品を見合ったり、感想を述べ合ったりすることにより、互いのよさを学び合い高め合う機会となっている。</p> <p>○自主学習の活性化のためにも、地域と連携できることがあれば協力したい。</p> <p>→学校でも放課後学習を実施している。</p> <p>多数の児童が登録し、短い時間ではあ</p>

		<p>るが活性化している。夏休みなどの長期休業中は、地域で何か取り組まれるようなら是非連携をお願いしたい。</p> <p>○学習者用端末（タブレット）では、どんなことをしているのか。</p> <p>→学習面と「心の天気」（児童の心の SOS）で活用している。学習では教具として文房具のように使えることをめざしている。また「心の天気」については、児童の SOS を素早く把握する意味もある。学習と心のケア両面で毎日活用することになっている。</p>
	○協議の結果、全員より承諾を得た。	
協議資料	令和 7 年度「運営に関する計画」、学校協議会名簿、「働き方改革にご理解ご協力を」	
備考	傍聴者[0]名	